

報道機関各位

～ 福島応援キャンペーン ～  
福島県相馬産「天然とらふぐ」  
相馬市・関門両市の関係者が一堂に会し食す!

福島第一原子力発電所の処理水の海洋放出によって風評被害等を受けている福島県を応援するため、門司港を代表する高級料亭であった「三宜楼」で、福島県相馬市産業部長、関門両都市の市長らが集まり、福島県相馬産の天然とらふぐを楽しむ夕食会が下記のとおり開催されますので、取材方よろしくお願ひします。

【夕食会】

(1) 日時：令和5年10月11日(水) 17時半～20時

三宜楼の飲食テナント「三宜楼茶寮KAITO」が主催する、福島県相馬産の天然とらふぐ料理と福島の地酒を提供する夕食会が開催されます。

【次第(予定)】

- ①開会
- ②主催者挨拶
- ③福島県相馬市産業部長挨拶
- ④北九州市長挨拶
- ⑤食事開始
- ⑥閉会



※撮影は冒頭のみ(①～⑤17時50分頃まで)となります。

(2) 場所：三宜楼大広間(百畳間)

北九州市門司区清滝3-6-8

「三宜楼」は、1931(昭和6)年に現在の地に建築され、現存する木造三階建ての料亭としては九州最大級を誇り、出光興産創業者である出光佐三氏や俳人高浜虚子など多くの財界人や著名人の社交場として繁栄した建築的、歴史的価値のある建物です。



(3) 出席者：福島県相馬市産業部長、

北九州市長、下関市長

地元関係者 約50名

【お問い合わせ先】

産業経済局 門司港レトロ課  
担当 大浦、辻本 093-322-1188